

平成28年度 議会事務事業評価結果表（平成27年度決算分）

委員会名	建設経済常任委員会	委員長名	玉川 英樹
事業名	棋士のまちPR事業		

評価区分	拡 充
審査の経過	<p>本事業は、本市のにぎわいと活性化はもとより、青少年の健全育成に寄与し、今後シティプロモーションを推進するうえでの大きなツールとなりうるとの意見があった。</p> <p>しかしながら「棋士のまち加古川将棋フェスタ」の開催などによる普及啓発活動については一定の評価をするものの、「棋士のまちに対する市民の認知度はまだまだ低い」「教育委員会に対して働きかけが弱い」などの課題が挙げられた。</p> <p>委員からは「まずは現行予算の枠の中で市民への将棋文化の普及を図り、全国へのPRはその後にやっていくべき」という現行どおりとすべきとの意見や「行政として将棋文化の普及啓発のきっかけづくりはできた点から、今後は市民主体の取り組みに任せるべき」という縮小すべきとの意見があった。</p> <p>一方で「小学校や公民館での将棋大会の実施により市民が将棋文化と触れ合う機会を創出していく必要がある」「将棋人口をふやしていくために、もっと強く教育委員会に働きかけていただきたい」「加古川に来て、棋士のまちとわかるような視覚に訴えるものが必要である」といった提案がなされ、拡充を求める意見が多く出された。</p> <p>委員会は、採決の結果「拡充」の評価と決定した。</p>